

「野の花の丘便り」9月下旬

キクとハギ

9月下旬ともなると花はほぼ終わり、今日につくのは紫色のユウゼンギクとピンク色のハギの花です。ユウゼンギクは春から夏にかけてはほとんど目立たず、9月になるとと突然一面に花を咲かせます。ハギは春先はまるで枯れ木のようなのですが、9月になると不死鳥のように一面に花を咲かせます。花がなくなる9月から10月にかけて「野の花の丘」を彩ってくれます。

今年花はいつもより沢山咲いたように感じましたが一方で春の蝶々、夏の蝉、秋のトンボ、コロナとは関係ないでしょうが、虫はなぜか非常に少かったです。何はともあれ夏は過ぎ、秋風がさわやかです。

「やわらかに風の通り道に萩の花」

花たちも今年はまだ店じまい、来年の準備に忙しいそうです。今年の「野の花の丘」便りも終わりにします。

ユウゼンギク



ハギ

